

様式第10号（第2条関係）

地域医療支援病院業務報告書

令和5年9月27日

岩手県知事 達増 拓也 様

開設者

住 所 岩手県盛岡市内丸11番1号

氏 名 岩手県

代表者 県立病院等事業管理者
医療局長 小原 重幸

医療法第12条の2の規定により、岩手県立磐井病院の業務報告について次のとおり提出します。

1 紹介患者に対する医療提供及び他の病院（診療所）に対する患者紹介の実績

| | | | |
|------------------|-----------|----------|---------------------|
| 地域医療支援病院 紹介率 | 60.8% | 算定 期間 | 令和4年4月1日～ 令和5年3月31日 |
| 地域医療支援病院 逆紹介率 | 94.8% | | |
| 算出 根拠 | A：紹介患者の数 | 5,041人 | |
| | B：初診患者の数 | 8,291人 | |
| | C：逆紹介患者の数 | 7,863人 | |

- (注)1 「地域医療支援病院紹介率」欄は、AをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注)2 「地域医療支援病院逆紹介率」欄は、CをBで除した数に100を乗じて、小数点以下第1位まで記入すること。
- (注)3 それぞれの患者数については、前年度の延数を記入すること。

2 共同利用の実績(別紙1)

3 救急医療の提供の実績

| | |
|----------------------------|----------------------|
| 救急用又は患者輸送用自動車により搬入した救急患者の数 | 3,004人 (1,645人) |
| 上記以外の救急患者の数 | 9,045人 (1,508人) |
| 合計 | 12,049人 (3,153人) |

(注)それぞれの患者数については、前年度の延べ数を記入すること。

括弧内には、それぞれの患者数のうち入院を要した患者数を記載すること。

救急用又は患者輸送用自動車

| | |
|---------------|----|
| 救急用又は患者輸送用自動車 | 1台 |
|---------------|----|

重症救急患者のための病床の確保状況

| | |
|-------------|-----|
| 優先的に使用できる病床 | 24床 |
| 専用病床 | 0床 |

(注) 一般病床以外の病床を含む場合は、病床区分ごとに記載すること。

4 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績 (別紙2)

5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 (別紙3)

6 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績 (別紙4)

7 医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績 (別紙5)

8 患者相談の実績 (別紙6)

(別紙1)

地域医療従事者による診療、研究又は研修のための利用（共同利用）の実績

1 共同利用の実績

- ・ 共同利用を行った医療機関延べ数 298施設
内訳：CT 173件 MRI 90件 シチ 32件 DSA 3件
(うち、開設者と直接関係のない医療機関の延べ数 298施設)
- ・ 病床の共同利用の実績なし

注) 当該前年度の共同利用を行った医療機関の延べ数、これらの医療機関のうち開設者と直接関係のない医療機関の延べ数、共同利用に係る病床の病床利用率等を明記すること。

2 共同利用の範囲等

医療機械、多目的会議室、臨床検査施設

注) 当該病院の建物の全部若しくは一部、設備、器械又は器具のうち、共同利用を行ったものを明記すること。

3 登録医療機関の名簿

| 医療機関名 | 開設者名 | 住所 | 主たる診療科 | 地域医療支援病院開設者との経営上の関係 |
|---------------|--------|-----------------|-----------------------|---------------------|
| 菜の花皮膚科クリニック | 菅原 祐樹 | 一関市山目字中野62-1 | 皮膚科 | なし |
| 中野内科循環器科クリニック | 中野 淳平 | 一関市山目字中野57-1 | 内科、循環器科 | なし |
| くわしま眼科クリニック | 桑島 研一 | 一関市山目字中野55-1 | 眼科 | なし |
| 千葉内科医院 | 千葉 修二 | 一関市山目字才天227 | 循環器科、呼吸器科、消化器科、アレルギー科 | なし |
| 佐藤循環器内科医院 | 佐藤 伸孝 | 一関市山目町一丁目6-27 | 循環器科、内科 | なし |
| かとうこどもクリニック | 加藤 卓 | 一関市山目字中野23-1 | 小児科 | なし |
| 小野寺内科循環器科 | 小野寺 威夫 | 一関市末広1丁目4-40 | 内科、循環器科、呼吸器科、アレルギー科 | なし |
| 寺崎内科胃腸科医院 | 寺崎 公二 | 一関市青葉一丁目6-10 | 内科、消化器科、胃腸科 | なし |
| 一関中央クリニック | 長澤 茂 | 一関市中央町二丁目4-2 | 内科(消化器内科) | なし |
| 中里クリニック | 佐藤 文英 | 一関市石畑6-29 | 泌尿器科 | なし |
| 岩手クリニック一関 | 貝淵 俊光 | 一関市中里字在家65 | 外科、内科、整形外科、麻酔科、人工透析 | なし |
| 秋保クリニック | 秋保 茂樹 | 一関市南新町55 | 精神科 | なし |
| 桂島医院 | 桂島 忠俊 | 一関市駅前22 | 消化器科 | なし |
| そばた脳神経クリニック | 蕎麦田 英治 | 一関市上大槻街4-45 | 脳神経外科 | なし |
| かげやまクリニック | 景山 鎮一 | 一関市字西沢28-1 | 泌尿器科 | なし |
| 産婦人科 野田 | 野田 隆二 | 一関市字沢21 | 産婦人科、麻酔科 | なし |
| 木村消化器内科 | 木村 義人 | 一関市三関字仲田32-3 | 胃腸科、内科 | なし |
| 菅野内科医院 | 菅野 孝 | 一関市大東町摺沢字摺沢駅68 | 内科 | なし |
| 谷藤内科医院 | 谷藤 正人 | 一関市千厩町千厩字町浦185 | 内科、小児科 | なし |
| 遠藤医院 | 遠藤 威 | 一関市千厩町千厩字町浦36 | 整形外科 | なし |
| もりあい内科クリニック | 盛合理 | 一関市千厩町千厩字前田96-9 | 内科、消化器科 | なし |
| ひがしやま病院 | 齋藤 勝彦 | 一関市東山町松川字卯入通121 | 内科(循環器) | なし |
| 阿部医院 | 阿部 昭弘 | 一関市東山町長坂字町379 | 内科、小児科、婦人科 | なし |

注) 当該医療機関と同一の2次医療圏に所在する医療機関のみ記入すること。

| | |
|--------------|----|
| 常時共同利用可能な病床数 | 5床 |
|--------------|----|

(別紙2)

地域医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績

1 研修の内容

| |
|---|
| ・ キャンサーボードミーティング ・ クリニカルパス大会 ・ 緩和ケア医療従事者研修会 ・ 緩和ケアチーム研修会 ・ 一関在宅緩和ケア支援ネットワーク |
|---|

2 研修の実績

| | |
|--------------------|------|
| (1) 地域の医療従事者への実施回数 | 39回 |
| (2) (1) の合計研修者数 | 473人 |

(注) 1 研修には、当該病院以外の地域の医療従事者が含まれるものを記入すること。

(注) 2 (2) には、前年度の研修生の実数を記入すること。

3 研修の体制

(1) 研修プログラムの有無 有 ・ 無

(2) 研修委員会設置の有無 有 ・ 無

(3) 研修指導者

| 研修指導者氏名 | 職種 | 診療科 | 役職等 | 臨床経験年数 | 特記事項 |
|---------|----|-----|-----|--------|-------|
| | 医師 | | | | 研修責任者 |
| | 医師 | | | | |
| | 医師 | | | | |
| | 医師 | | | | |
| | 医師 | | | | |
| | 医師 | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

注) 教育責任者については、特記事項欄にその旨を記載すること。

4 研修実施のための施設及び設備の概要

| 施設名 | 床面積 | 設備概要 |
|--------|--------------------------|--|
| 多目的会議室 | 144.91 m ² | (主な設備) パソコン、プロジェクター、スクリーン、 DVD・ビデオデッキ、音響装置、ホワイトボード |
| 会議室 A | 37.03 m ² | (主な設備) パソコン、大型モニター、TV会議システム |
| | m ² | (主な設備) |
| | m ² | (主な設備) |
| | m ² | (主な設備) |
| | m ² | (主な設備) |
| | m ² | (主な設備) |

(別紙3)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法

| | |
|---------|--|
| 管理責任者氏名 | |
| 管理担当者氏名 | |

| | | 保管場所 | 分類方法 |
|---|---|---|--------------------------|
| 診療に関する諸記録 病院日誌, 各科診療日誌, 処方せん, 手術記録, 看護記録, 検査所見記録, エックス線写真, 紹介状, 退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約 | | 電子カルテシステム カルテ倉庫 地域医療福祉連携室 診療情報管理室 総務課 | 患者別分類 診療科別分類 年度別分類 |
| 病院の管理及び運営に関する諸記録 | 共同利用の実績 | 地域医療福祉連携室 | |
| | 救急医療の提供の実績 | 地域医療福祉連携室 | |
| | 地域の医療従事者の資質の向上を図るための研修の実績 | 地域医療福祉連携室 | |
| | 閲覧実績 | 地域医療福祉連携室 | |
| | 紹介患者に対する医療提供及び他の病院又は診療所に対する患者紹介の実績の数を明らかにする帳簿 | 地域医療福祉連携室 | |

(注)「診療に関する諸記録」欄には, 個々の記録について記入する必要はなく, 全体としての管理方法の概略を記入すること。

(別紙4)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績

| | |
|-------------|-----------|
| 閲覧責任者氏名 | |
| 閲覧担当者氏名 | |
| 閲覧の求めに応じる場所 | 地域医療福祉連携室 |

| | | |
|-----------|--------|----|
| 前年度の総閲覧件数 | 0件 | |
| 閲覧者名 | 医師 | 0件 |
| | 歯科医師 | 0件 |
| | 地方公共団体 | 0件 |
| | その他 | 0件 |

(注)閲覧件数については、前年度の総延べ数を記入すること。

(別紙5)

医療法施行規則第9条の19第1項に規定する委員会の開催の実績

| | |
|--|----|
| 委員会の開催回数 | 4回 |
| 委員会における議論の概要 | |
| <ul style="list-style-type: none">・ 当院の現状について (患者数、病床利用率、収益、在院日数、紹介率・逆紹介率、手術・検査・分娩等の実施件数)・ 地域医療福祉連携室からの報告 (医療従事者を対象とした研修会の開催状況、地域医療連携パス・医科歯科連携件数、地域住民を対象とした医療講座の開催状況)・ 当院事業・イベント等の取り組みについて (当院主催及び市・保健所・医師会等と共催して開催する、研修会や学生向けセミナー等の紹介、テーマの検討及び開催報告)・ 連携施設訪問について (当院への意見・苦情・提言等を紹介し対応内容等を報告、改善案等の意見聴取)・ 当院への要望、当院小児科の完全予約制移行への意見、新型コロナウイルス感染症への対応、診療報酬の施設基準の確認、医師の働き方改革への対応など <p>※第1回(7月)、第4回(3月)…通常開催 第2回(11月)、第3回(1月)…書面協議</p> <p>新型コロナウイルス感染症の流行終息が見込めず、罹患患者を恒常的に受け入れているため、感染対策の観点から、厚生労働省医政局総務課・地域医療計画課・経済課・研究開発振興課発、令和2年5月12日付け事務連絡「新型コロナウイルス感染症の影響に伴う医療法等において定期的に実施することが求められる業務等の取扱いについて」を参考に、当該委員会の開催方法変更や延期を行ったもの。</p> | |

(注)委員会の開催回数及び議論の概要については、前年度のものを記載すること。

(別紙6)

患者相談の実績

| | |
|---|--------------------------|
| 患者相談を行う場所 | 相談窓口・ 相談室 ・その他() |
| 主として患者相談を行った者 (複数回答可) | |
| 患者相談件数 | 7,882件 |
| 患者相談の概要 | |
| <ul style="list-style-type: none">・医療費・生活費等の問題・医療福祉等の諸制度の活用・心理・社会的問題・受診、受療に関する事・退院・社会復帰に関する問題 <p>※週1回カンファレンスを行い、医療相談体制及び患者支援体制に関する評価を行っている。 (参加者：医療社会事業士(MSW)、病院長、事務局次長、外来看護師長、医療安全管理 専門員、医事経営課長、地域医療福祉連携室主任、保安専門員、医事委託業者責任者)</p> | |

(注) 患者相談の概要については、相談内容を適切に分類し記載するとともに、相談に基づき講じた対策等があれば併せて記載すること。また、個人が同定されないよう配慮すること。

その他の地域医療支援病院に求められる取組みに関する書類（任意）

1 病院の機能に関する第三者による評価

| | |
|---|-----|
| ① 病院の機能に関する第三者による評価の有無 | 有・無 |
| <p>・評価を行った機関名、評価を受けた時期</p> <p>公益財団法人日本医療機能評価機構による評価</p> <p>○新規認定 …平成20年4月</p> <p>○更新認定 …平成30年2月</p> | |

(注) 医療機能に関する第三者による評価については、日本医療機能評価機構等による評価があること。

2 果たしている役割に関する情報発信

| | |
|--|-----|
| ① 果たしている役割に関する情報発信の有無 | 有・無 |
| <p>・情報発信の方法、内容等の概要</p> <p>ホームページ・広報誌・Facebookにより、新任医師紹介、外来診療予定、医療統計・病院指標、紹介／逆紹介率・地域連携パスの状況及び研修会開催予定等を周知している。</p> <p>○医療機関向け広報誌「連携いわい」 …年4回程度の発行・送付</p> | |

3 退院調整部門

| | |
|---|-----|
| ① 退院調整部門の有無 | 有・無 |
| <p>・退院調整部門の概要</p> <p>退院準備が適切かつ円滑に実施されることを目的に、地域との連携を踏まえ、必要な指導内容や環境整備を組織的に進められるように、物的・人的調整を行う。</p> <p>1. MSW・退院調整看護師が病棟看護師と共同し、退院支援カンファレンスを施行しながら、支援の方向性や社会資源の活用を検討</p> <p>2. MSWが医療制度・経済面・施設入所・転院などを、退院調整看護師が医療処置・介護など在宅支援をサポートする</p> | |

4 地域連携を促進するための取組み

| | |
|--|-----|
| ① 地域連携クリティカルパスの策定 | 有・無 |
| <p>・策定した地域連携クリティカルパスの種類・内容</p> <p>脳卒中、大腿骨頸部骨折</p> <p>・地域連携クリティカルパスを普及させるための取組み</p> <p>定期的に「地域連携パス検討会」を行い、運用状況報告や様式検討など、地域の各医療機関との情報交換を行っている。</p> | |